



大浜中だより

2016.4.20

始業式の校長式辞より（抜粋） 杉浦雅美

大浜中学校の校訓は「誠実、責任、礼儀」です。その校訓に込められた願いに迫るために、学校教育目標を「思いやりを持ち 自ら鍛える生徒」とし、重点目標を「ともに高め合う」としています。さらに「高め合う」ためには、少し難しい言葉ですが、自己肯定感、自己有用感を持ってほしいと思います。



自己肯定感、自己有用感は「今の自分を認めること」、「自分は役に立つ人間だと思うこと」です。今の自分に満足して成長を止めることとは違います。今の自分を認め、自分自身を自分の最大の応援者とすることです。みなさんの周りには保護者や先生方をはじめ地域の方など応援してくれる人がたくさんいます。しかし、自分自身が自分の最大の応援者でなければ周りの人の応援も十分な力となりません。自分自身が自分の最大の応援者になることによって、もっと良い自分になろうとする気持ちが生まれてきます。

これが「高め合い」や「自慢づくり」へとつながっていきます。

自己肯定感、自己有用感を高め、自分を大切にします。自分を大切にできる人でなければ仲間を大切にできません。自分を大切に、仲間を大切にみなさんの「高め合い」におおいに期待しています。

平成 28 年度 大浜中学校 教職員



校長	杉浦 雅美	技術	静岡県教育委員会より
教諭	鈴木 晃子	保体	浜岡中学校より
教諭	村松 裕幸	美術	城東中学校より
教諭	伊藤 健太	保体	菊川東中学校より
教諭	酒井 陽介	理科・技術	新規採用
講師	野口 瑞穂	家庭	掛川北中学校より
講師	清原 亮	国語	常葉大学教育学部より

杉浦 雅美 （静岡県教育委員会社会教育課より）

昨年度、一昨年度と学校現場を離れていましたので、再び学校での勤務となり、大きな喜びと期待を抱いています。「大浜中学校の生徒がより幸せになる。」ことを保護者や地域の皆さんとの共通の目標と考え、御理解と御協力をいただきながら、日々の教育活動を着実にこなしていきたいと考えております。よろしくお願いします。

鈴木 晃子 （浜岡中学校より）

浜岡中学校から転任してきました。教科は保健体育です。

大浜中学校のイメージは、「部活に一生懸命取り組み、元気がある生徒が多い」です。

大浜中学校でみなさんとともに学べることを楽しみにしています。よろしくお願いします。

村松 裕幸 (城東中学校より)

太平洋の清々しい海風を感じながら、大浜中の子供たちと生活できることを、とても嬉しく思います。担当は美術です。楽しく充実した授業になるよう頑張ります。教務主任としても、大浜中の生活がスムーズに進むよう気を配っていきます。スポーツが大好きなので運動部の活躍も楽しみです。どうぞ、よろしくお願いします。

伊藤 健太 (菊川東中学校より)

はじめまして伊藤 健太と言います。教科は保健体育です。三重県出身なので、時々三重弁が出るかもしれません。趣味はスポーツ、特技はスペイン語です。大浜中のみなさんと楽しく過ごしていきたいと思います。よろしくお願いします。

酒井 陽介 (新規採用)

病院で使われるカテーテルなどの医療機器を、8年間開発してきた社会経験を生かしていきたいと思っています。子どもたちとの新たな出会いによって、どんな素敵なことが生まれてくるのか、ワクワクしています。ここ大浜中学校で、教師をスタートさせて頂けるご縁に感謝し、日々努力していく所存です。よろしくお願いします。

野口 瑞穂 (掛川北中学校より)

初めまして掛川北中学校から来ました野口 瑞穂 (のぐち みずほ) と申します。

みなさんとは初めてですが、実は以前この学校にお世話になったことがあります。もしかしたらみなさんの御親戚の方で御存じの方がいらっしゃるかもしれません。

数年ぶりに大浜中にリターンです。気持ちを新たにみなさんとともに成長して行けたらと思います。よろしくお願い致します。

清原 亮 (常葉大学教育学部)

この度、大浜中学校に赴任させていただくことになった清原亮 (きよはら りょう) です。

私は、皆さんと一緒に過ごしていき、嬉しいことや悲しいことを共有していきたいと考えています。そして、全力で皆さんの学校生活を支えていきたいと思いますので、気軽に声をかけてください。

4月8日(金) 1校時 対面式を行いました。



2・3年生からは、大浜中の生徒会活動や部活動の紹介がありました。

少し緊張した表情で、先輩の説明を聞いていました。

4月11日(月) 惣平山への避難訓練を行いました。



大規模地震および津波による災害に備え、校舎内での身の安全確保と惣平山への避難訓練を行いました。熊本でも大きな地震がありました。生徒は、訓練に真剣に取り組みました。

